



K-FACTORY リアサス用アシストパーツの**秘密**

K-FACTORY のマニアックな商品の1つリアサス用アシストパーツ。

サスペンションと聞くだけで、迷宮入りしそうなあなたへ

ここで解説するパーツはタイトルの通り、

ただあなたのサスペンションをアシストするだけのものです。

カスタムで行き詰まった方やサスに興味のある方、

お気楽にページをめくって下さい。



ロングエンドアイ Aタイプ

GPZ900R用オーリンズ KA449
18inch用リヤサスペンション
A1-A11 まで対応

<仕様>

取付部幅：40 mm

調整範囲：10 mm

(16 mm -26 mmまで調整可能)

ロングエンドアイ Bタイプ

GPZ900R用オーリンズ KA914
18inch用リヤサスペンション
A12-A16 まで対応

<仕様>

取付部幅：32 mm

調整範囲：10 mm

(11 mm -21 mmまで調整可能)

ロングエンドアイ Cタイプ

GPZ900R 用ホワイトパワー製
18inch用リヤサスペンション
A7-A11 まで対応

<仕様>

取付部幅：40 mm

12 mmロング

秘密その1

GPZ900R に 17 インチワイドタイヤを履かせたい！

迫力のリアビューを眺めて喜んでいるあなた！「グリップは良いし、バイクはヒラヒラ寝かしやすくなった！」なんて思ってませんか？実は車高が下がってバンク角は浅くなるし、Ninja 本来のジオメトリーが狂って思ったより曲がらなくなっているのです。

もし、あなたが GPZ900R 用オーリンズ製 18 インチ用の KA449(A1-A11 対応) または KA914 (A12-A16 対応) リヤサスペンションか、ホワイトパワー製 18 インチ用のリアサスペンションを持っていたら、ケイファクトリー製【ロングエンドアイ】をお試しください。

サスペンションの全長をオーリンズ 17 インチレース用と同じ長さに変更できます。もちろん長くなっても剛性は十分確保。気になるバネ下重量もほとんど変わりません。なによりお尻が上がると立ち姿がカッコイイ！

お手持ちのリアサスペンションを賢くリユースして、憧れの 17 インチワイドタイヤで Ninja 本来の走りを楽しみましょう！



スラストベアリングを内蔵した【スライドリテーナー】はサスのフリクションロスを減らす画期的なアイテムです。（写真はS46用）



上：伸びた状態
下：縮めた状態
よじれた差だけ応力が働いている。

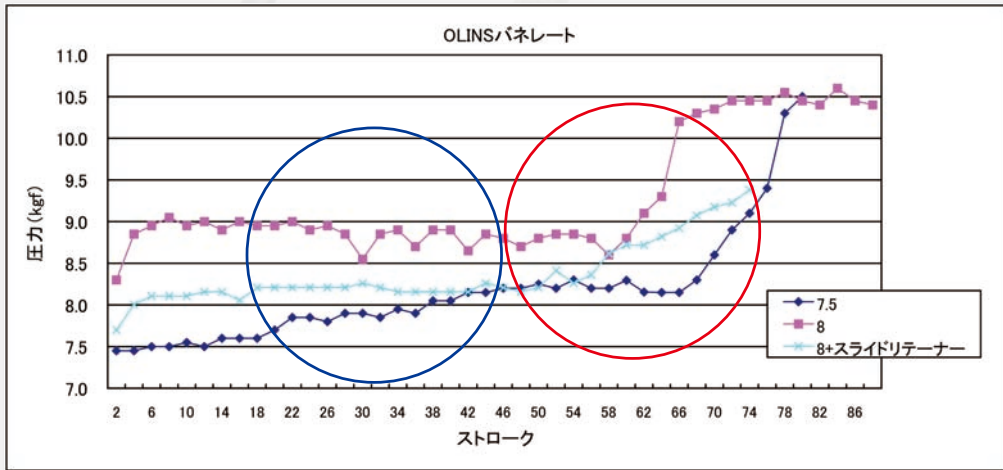
秘密その2 オーリンズ S46 と TTX36 用 【スライドリテーナー】の役割り。

シングルレートのスプリングなら計算上一定の圧力で一定の量縮むものですが、実際はそうではありません。スプリングは縮むと必ずよじれ（回転応力）が生じます。そのよじれ（回転応力）は、サスペンションに組込んだ状態で、すでに発生していますし、ストロークエンドではさらに大きなよじれ（回転応力）が発生しているのです。このよじれ（回転応力）がサスペンションの素直な動きを妨げ、計算上のバネレートとの差を生み出し、さらにはダンパーのセッティングを難しくしている要因の1つなのです。

そこで、ケイファクトリーでは、スプリングと本体の間にスラストベアリングを内部に組込んだ【スライドリテーナー】を装着し、固めのスプリング程大きくなる、よじれ（回転応力）を逃がす方法を採用。サスペンションの初期の動き出しを軽くして、固い乗り心地を緩和し、ストロークエンドで固くなるサステル性をフラットな特性に変えたのです。ショックアブソーバーとしてのレンジが広がり、ダンパーのセッティングが出しやすくなったり、バネレートの選択種が広がるなどのメリットがあるパーツです。

サスペンションの伸縮に伴って、スライドリテーナーが回転して捻れを解放する様子を動画で紹介しています。
<http://www.yfrog.com/mz011z>





スライドリテーナーを装着したサスは圧力が一定で、設定値(8kgf)近くの数値を示しています。それに比べ未装着のサスは、よじれ(回転応力)の影響で9kgfあたりの数値を指してるうえに、凹凸が目立ちサスの動きが渋いのがわかります。また、未装着のサスはバネが固くなるほど、ストロークエンド付近で急激にバネレートが上がっていますが、スライドリテーナーを装着して、よじれ(回転応力)を逃がしたサスは、なだらかな特性になっています。

秘密その3

古いサスでも、まだまだ進化！

新しいサスには、さらなるこだわりを！

オーリンズ S46/TTX36/S36 用の【スライドリテーナー】を装着すると、その厚み(10mm)分プリロードがかかります。そんな余分なプリロードを抜きたい人のために、オーリンズ製リヤサスペンション本来のセット長に戻すパーツが【ロングリテーナー】です。

一部のレース用サスにも使われている【スライドリテーナー】は、細やかなセッティングを可能にすると同時に、フリクションロスのないスムーズな動きとストロークエンドから戻るときのストロークスピードを緩和するため、扱いにくいグリップエンドでの挙動をフラットにします！2本サスではストロークスピードが早いので、より大きな効果が期待できるでしょう。

今、オーリンズ S46/TTX36/S36 オーナーで、オーバーホールを考えている人は【スライドリテーナー】&【ロングリテーナー】のコンビで、さらにグレードの高いオーリンズを手にしてみてはいかがでしょうか。